



2026 年 8 月 7 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 理 経
代表者名 代表取締役社長 小 柳 誠
(コード番号 8226 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 取締役経理部長 長谷川 章詞
(TEL. 03 - 3345 - 2153)

2027 年 3 月期 第 2 四半期（中間期）の業績予想値の修正に関するお知らせ

2026 年 5 月 13 日に公表いたしました 2027 年 3 月期 第 2 四半期（中間期）（2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）の業績予想値を下記のように修正しましたのでお知らせします。

記

1. 2027 年 3 月期 第 2 四半期（中間期）の連結業績予想値の修正
(2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株 当 たり 中 間 純 利 益
前回発表予想 (A) (2026 年 5 月 13 日発表)	8,350	120	120	20	1 円 32 銭
今回修正予想 (B)	9,900	200	200	65	4 円 30 銭
増減額 (B - A)	1,550	80	80	45	
増 減 率 (%)	18.6	66.7	66.7	225.0	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (2026 年 3 月期第 2 四半期)	9,804	419	368	210	13 円 93 銭

2. 修正の理由

主として連結子会社である株式会社エアロパートナーズにおいて、防衛省向け航空機用部材の一部納入予定が下期から前倒しとなったことにより、売上高、利益とも増加する見込みです。

セグメント別では、システムソリューションにおきましては、低軌道衛星製造会社向け製品のライフサイクル管理ソリューションの販売が好調に推移しましたが、大学向けシステム案件の受注が下期にずれ、製造業向けシミュレーション案件の納品が当初の計画より遅れていますが、売上高、営業利益については、ほぼ計画通りに推移する見込です。

ネットワークソリューションにおきましては、60GHz 関連の無線アンテナ案件が好調に推移しましたが、4.9GHz 帯製品の販売終了に伴う新規開発の代替製品の市場投入遅れや、低軌道衛星用アンテナの製造遅延による納期遅れにより、売上高、利益とも前回予想を下回る見込みです。

また、電子部品及び機器におきましては、導電性高機能接着剤については、需給調整により、当初計画より遅れましたが、低軌道衛星搭載部品の案件が好調に推移し、株式会社エアロパートナーズにおいて、防衛省向け航空機用部材の一部納入予定が下期から前倒しとなったことにより、売上高、利益とも前回予想を上回る見込みです。

これらの要因により、連結売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益は、2026年5月13日に発表いたしました業績予想を上回る見込みとなりました。

なお、2027年3月期通期の連結業績予想については、変更の必要性が生じた場合には別途開示いたします。

以上